

これからの子ども達に必要な支援

子供達の困りを改めて見つめ直し、リフレーミングしながら強みと出来る
社会作りを改めて考えてみましょう。
社会が変われば、みんなが輝けるかも...

広島市学習会

NPO法人 支援機器普及促進協会

理事長 高松 崇

自己紹介

主な活動と経歴

●本年度

京都市教育委員会 総合育成支援課 専門主事

京都府 特別支援教育京都府専門家チーム（宇治支援学校SSC）

NPO 支援機器普及促進協会 理事長

●昨年度以前

京都市 呉竹総合支援学校・東総合支援学校 特別非常勤講師

京都市 携帯電話市民インストラクター

京都市 ICT活用支援員 （総合支援学校ICTコーディネーター）

京都市 総合育成支援員 （発達障害児支援）

京都市 精神障害者授産施設 京都市朱雀工房 統括職業生活支援員

京都市 地域若者サポート（引きこもり支援）

京都府教育委員会 社会教育委員

京都府高等技術専門校 在職者訓練インストラクター

中小企業基盤整備機構 経営改善アドバイザー

私も、京都府立向日が丘支援学校 中学部2年生の三男がおります

18番テトラソミー

140,000人に一人という非常に出生率の低い染色体異常（18番染色体が4本ある病気です）の我が子と同じ障害を持つ方々との情報交換の場になってほしいと思いつくりました

18テトラソミーの子の成長

140,000人に一人という非常に出生率の低い染色体異常（18番染色体が4本ある病気です）の我が子と同じ障害を持つ方々との情報交換の場になってほしいと思いつくりました

プロフィール



プロフィール | なう | ピダの部屋

ニックネーム: menis18

性別: たかちゃん

自己紹介:

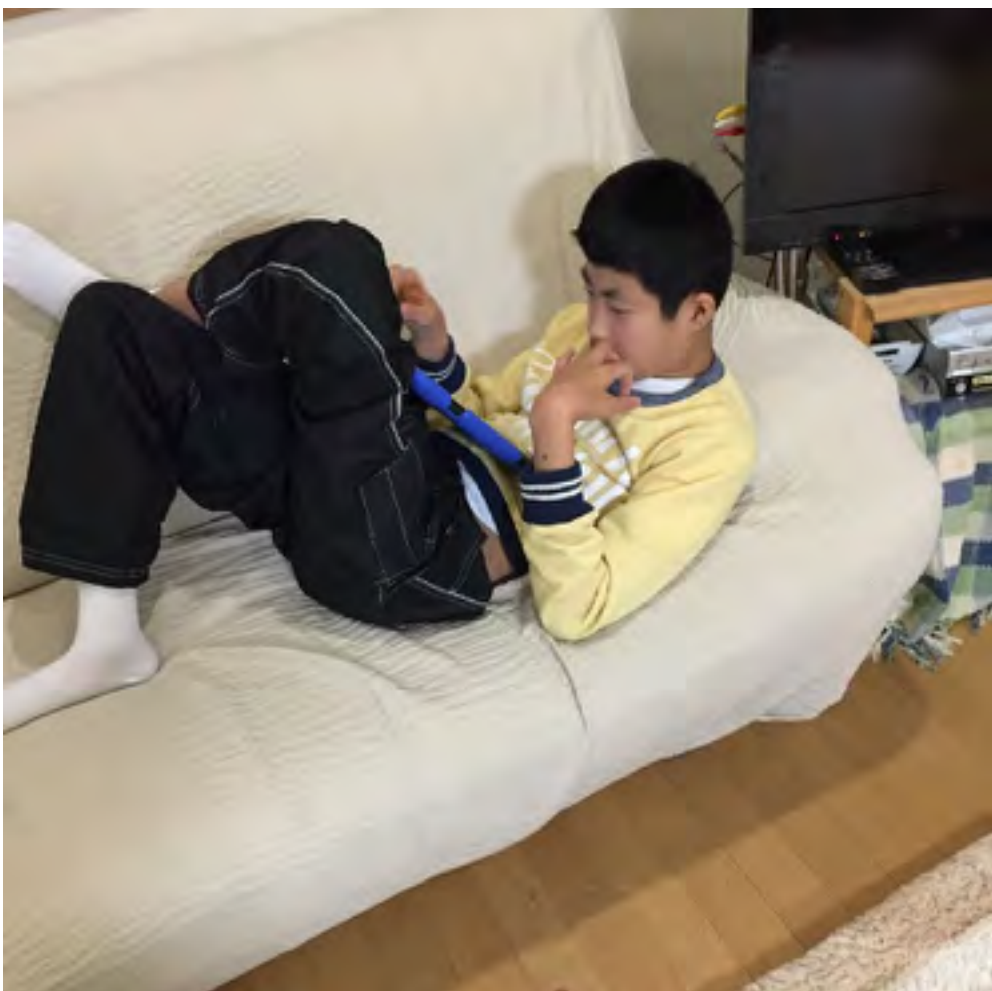
18番テトラソミーという遺伝子障害は非常に

2014-12-27 13:54:33

テーマ: 成長記録

12月7日にはお母さんと一緒に
SL北びわこ号（米原から木ノ本）にも乗ってきました
梅小路機関車館のSLとは違い、40分の自然の中を走ったそうです





Chapter 1

40 years gap

ピアソン社（世界最大の教育関連企業）の主席教育顧問 マイケツ・ハーバーさんは「40年ギャップ説」を唱えています

「どの時代をベースに教育政策を考えるか」について、人によって40年のギャップがあり、それが大きな問題だという説です

つまり

①本来ならば生徒が社会に出て活躍する20年後を見据えて、教育のあるべき姿を考える必要がある

にもかかわらず

②現場の教師は今しか見えていない

さらに両親は

③自分たちが受けた教育（20年前）をベースに考える
という意味です

2027年65%は新たな職業に就職する

- 「2011年度にアメリカの小学校に入学した子どもたちの65%は、大学卒業時に今は存在していない職業に就くだろう」
- 米デューク大学の研究者であるキャシー・デビッドソン氏
2011年8月、ニューヨークタイムズ紙のインタビューで語った
予測が波紋を呼んだ



Chapter 2

特性を活かす！

iPhone Mania

iPhone関連の最新ニュースや便利に使い倒す方法などをお届け中



トップページ > 最新情報 > Appleの「アクセシビリティ」に取り組む、盲目の若き女性エンジニア

NEWS



最新情報



iPhone 最新情報

iPhone7



iPhone7 Plus



iPhone SE



iPhone6s



iPhone6s Plus



お役立ち



使い方 テクニック

2016年7月12日 20時26分

読了まで 約 3分2秒

Appleの「アクセシビリティ」に取り組む、盲目の若き女性エンジニア



497



8



Twitter



g+



Pocket



検索

注目記事



★ ポケモンGO、アップデートでこっそり新たなワザやポケモンのデータを大量追加か



★ 古いiPhoneを「iPhone7 mini」に改造できるキットが話題に



★ 【レビュー】iPhoneの片手操作が

白黒反転手帳をヒットさせた弱視のモノづくりベンチャー



左) 株式会社アーチャレジー取締役の浅野絵菜さん、右) 代表取締役社長 安藤将大さん。大学3年生で起業した二人は、2016年3月に大学を卒業し、事業に専念している。

先天性の視覚障害がある安藤将大さんと後天性の障害で弱視になった浅野絵菜さんは、大学3年生で株式会社アーチャレジーを設立。障害当事者ならではの視点で、日本初の白黒反転手帳「TONE REVERSAL DIARY（トーンリバーサルダイアリー）」等を開発・販売しています。

クラウドファンディングで資金を集め制作した商品は、ハンズやロフトで「おしゃれな手帳」として健常者にも好評となり、2016年版は当初の予定を売り上げ増刷に。

視覚障害の人にもそうでない人にとっても、機能的で使って楽しいモノを開発したいと願う二人。「見えにくいのが当たり前」の先天性の障害と、「見えなくなる恐怖」を経験した後天性の障害がある二人の視点が、起業や製品開発にどう関係しているのかひもときました。

実際、**ダイアログ・イン・ザ・ダーク** が運営する暗闇レストランは、いつでも暗闇を生活している視覚障害者が給仕として雇用されている。

暗闇では、視覚障害者の方が健常者より自由に動きやすいのだ。

(似たような取り組みには、**ブラインドカフェ** がある)

しかも、視覚障害者は健常者より触覚が優れているため、**ダイアログ・イン・ザ・ダーク** は今治タオルと協働し、**革新的に肌さわりの良いタオル** も開発している。

視覚障害者の触覚のすごさを示す例では、**ジョン・ブランブリット** さんという画家は絵の具に触れただけで何色かが一発でわかるという。

見えないから絵が描けないということではなく、**エイブル・アート・ジャパン** では視覚障害をもつアーティストの展覧会を開催している。

エストニアでは、全盲の娘を持つ母親が、**視覚障害児のための塗り絵** を商品化した。

障害を持つ当事者の困っていることを、健常者が解決しようと動けば、障害者と健常者のコラボによって新しい商品・サービスを作り出せるし、そこに仕事を生み出せるのだ。

TED womanに出場した視覚障害者の**キャロライン・ケイシー**さんは、絶滅の危機に瀕しているアジア象の保護活動を行う非営利の社会起業団体「**エレファント・ファミリー**」を設立した女性だ。

彼女は「カンチ」という団体も設立し、2004年から「**アビリティ・アワード**」を開催。

これは、世界中どこでも通用する視覚障害者による仕事・ビジネスを発掘・表彰し、テレビ・ラジオ・新聞でその模様を紹介するという取り組みだ。

先日、ダイアログ・イン・ザ・ダークを日本にもってきた志村真介さんのお話を聞く機会があったのですが、そのときに印象的だったのが、体験者を導くガイド役は、「目が見えなく”ても”できる仕事ではなくて、目が見えないから”こそ”できる。むしろ目が見えない歴が長いほど有利になる」とお話されていたことでした。

学校の授業は、「視覚障害の人の立場にたってみる」ことがおそらく目的であり、だからこそ、「目が見えないってこんなに大変なんだ！辛いんだ！！」という印象を受けた気がします。目が見えない人生なんて怖い！！って思ったように思います。

でもダイアログ・イン・ザ・ダークは、終えたとき、不思議なワクワク感と小さな幸福感が胸を温めていました。

「目が見えない体験をする」のではなくて、「視覚に頼らないで、他の感覚で世界に触れてみる」ことを目的とした場所だから。





尾中友哉(おなか・ともや)

株式会社およびNPO法人「Silent Voice」代表。1989年、滋賀県出身。聴覚障害者の両親を持つ耳の聞こえる子ども「通称:CODA(コーダ)」として、手話を第一言語に育つ。大学卒業後、東京の大手広告代理店に勤務。激務の日々の中、「自分にしかできない仕事とは?」について考える。退社後はフリーの広告ディレクターとして活動しながら、2014年2月に任意団体「Silent Voice」を立ち上げる。企業などへのセミナープログラム「DENSIN」は株式会社「Silent Voice」として、また聴覚障害・難聴のある就学児向けの「DEAF ACADEMY」はNPO法人「Silent Voice」として運営し、聴覚障害者の強みを生かす社会の実現に向けて活動している。

オスカー・ピストリウス

ブレード・ランナー



旬のガイドツアー 車椅子紅蓮隊 ガイドツアー

観光タクシー

旭川定番スポットコース

旭川家具ブランドを巡るコース

旭川職人の技に触れるコース

旭川グランドホテルでの
宿泊予約はこちら



車椅子紅蓮隊のこと



障がい当事者の立場からさまざまな「おもてなしメニュー」を提案・実行している若き男性グループ。夏祭りには、車いすの方でも参加できる「じりみこし」を考えたり、冬まつりには車いすでも大雪像に登れるよう、バリアフリー化を実現させています。彼らの目線から見た旭川の観光案内は、普通のツアーでは体験できない思い出となりますよ！

例えばこんなガイドツアーはいかが・・・？

■旭山動物園

車いすでも見やすいポイントや効率的な回り方など、一緒に回りながらご案内します。

■定番観光地（施設）

段差などの有無や、バリアフリートイレなどの情報を持っている彼らと回れば安心！車いすでも楽しめる旭川の観光を提案します。

＜オプションで車椅子貸し出しもいたします＞

旅先で車椅子を使いたい！でもどこに頼んだらいいのか…。車椅子紅蓮隊（カムイ大雪バリアフリーツアーセンター）では、車椅子の貸し出しもいたします。電動・手動の両方がありますのでお気軽にお問い合わせください。

■ 行程表

午前9時 または午後2時	ご案内を希望する観光地（施設）に直接集合。 移動は各自（タクシー・レンタカー等）になります。
	ご案内希望地にて車椅子紅蓮隊のガイド。
午前12時 または午後5時	現地にて解散。

■ 旅行条件・旅行代金



<http://www.nobupiano1988.com>



<http://www.universal-music.co.jp/stevie-wonder/>

読み書きのできないダウン症の女性。 ハンデを武器に「天職」で大活躍



ハンディキャップを武器にして活躍するエマさん。彼女の姿は多くの人に勇気と感動を与えますね。

<http://whats.be/124718>

2015年12月05日

社会 JR 鉄道

まるで写真！自閉症の画家が描いた表紙が話題に 作者の父に思い聞く



若松 真平 withnews編集部

20611



共有



47

B!

1356587



<http://withnews.jp/article/f0151205000qq00000000000000000000W00o0401qq000012810A>

3月、京都の寺町京極商店街で変わった採用選考が行われました。明治20年創業和ろうそくの老舗『中村ローソク』の店舗で、知的障害や精神障害を抱えた男女3人がろうそくの絵付けに挑みました。高さ約12センチ、直径約2センチの小さなろうそくに、細筆で椿や桜を描く非常に細かい根気のいる作業です。ところが、1日に20本も仕上げる人もいて、「集中力が途切れないのはすごい」と職人をうならせました。

京都の土地柄から、伝統工芸の息づかいを垣間見ることは少なくありません。けれども、需要の減少、後継者の不足が伝統産業における重大な課題となっていることに変わりはありません。そんな中で、学習機能障害や自閉症、精神障害などを抱え、一般の企業へ就職することが困難な人々を、伝統産業の世界へと迎え入れる動きが現れ始めています。先ほどのろうそく店での作業でもわかる通り、集中力や発想力、記憶力は得難いものがあります。ほかにも、ガラス加工会社の職場体験で、職人がガラスを切る音で仕上がり確かめるという健常者ならば何年もかけて身に着ける技を、発達障害の一つである『感覚過敏』の子どもが事もなげにやってのけた、という例もあります。このような新しい形での障害者の就職支援にNPO法人や自治体の福祉会が動き出しているそうです。

しかし、障害者支援の側面からだけでなく、産業的視点からは、商品が売れなければ意味がない、障害者を担い手として迎える取り組みと並行して、伝統産業そのものの活性化も進めなくては共倒れである、との厳しい見方もあります。障害を持っている方が作っているから買う、ということではないのです。障害を持っている方もその担い手の一員として確かにいることを知りながら、日本が守ってきた伝統というものに、もう一度向き合わなければなりません。

ダウン症の仏女性、念願のお天気キャスターに

AFP＝時事 3/9(木) 20:08配信



メラニー・セガールさん（2017年3月8日公開）。【翻訳編集】AFP BB News

【AFP＝時事】ダウン症候群のフランス人女性が、念願だったテレビのゴールデンタイムで天気予報を伝えるという夢をかなえることになった。彼女をサポートしている擁護団体が8日、明らかにした。

擁護団体「Unapei（知的障害者の親と友人の会）」が発表した声明によると、メラニー・セガール（Melanie Segard）さん（21）は来週14日から、仏国营テレビ「フランス2（France 2）」のスタジオでトレーニングを開始する予定だという。

Unapeiはダウン症について国民の意識を高める目的で「Melanie peut le faire（メラニーはできる）」と題した運動を開始。以来、セガールさんはフェイスブック（Facebook）で、2週間もたたないうちに20万を超える「いいね」を獲得した。セガールさんはその投稿の中で「みなさん、私の名前はメラニーです、夢は天気予報を伝えることです」と語りかけている。

フランス2でキャスターを務めるクロエ・ナベディアン（Chloe Nabedian）さんはソーシャルメディア上でセガールさんのことを知り、同局の気象情報業務を担う部局に伝えたという。同部局のナタリー・リウエ（Nathalie Rihouet）さんは「私たちには明らかに思えた」と述べ、「セガールさんが全力を尽くせるよう、私たちはすべてを整えようと思う」と語った。

偏見に挑む、アルゼンチン初のダウン症保育士

偏見に挑む、アルゼンチン初のダウン症保育士

2016年11月21日 15:09

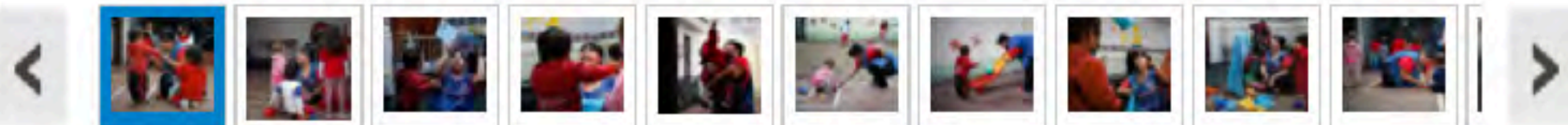
発信地：コルドバ/アルゼンチン

ライフ

おすすめ 2,086 ツイート 検索



アルゼンチン北部コルドバにあるヘルモニト保育園で、園児たちと遊ぶ保育士のノエリア・ガレラさん（2016年9月29日撮影）。(c)AFP/DIEGO LIMA



Chapter 3

Reframing

社会的コミュニケーションの障害

言葉（音声）で伝えられた内容を理解することが苦手

目で見てわかることの理解は得意

表情等の言葉以外の手がかりを読み取ることが苦手

はっきりと伝えられれば理解がしやすい

暗黙の了解を理解することや、その場の文脈に合わせた行動をとることが苦手

その場面で求められていることや状況が明確になっていれば守ることができる

人に伝えるときに知っている言葉をうまく使えない

言葉（音声）以外の方法であれば伝えることができる

人に何かを伝えようという気持ちになりにくい

しっかりと応えてくれる安心できる相手であれば興味を向けやすい

状況や文脈をうまく読み取れず、一方的な関わり方になりやすい

関わり方のルールが明確になっていればしっかりと守ることができる

限定された反復的な行動様式

興味・関心の幅が狭い

好きな物については、強い関心を示す、エネルギーを使うことができる

「いつも」と違うこと・変化を苦手とする

慣れ親しんだこと・もの・やり方を好む

先の見通しをうまく持てない

見通しが持てることには安心して自立的に取り組むことができる

物事の「始め」と「終わり」がわかりにくい

「始め」と「終わり」がわかるようになっていればしっかりと守ることができる

特定の行為や行動を繰り返し行う
(例：オウム返し、手をひらひらさせる)

その他の特性

能力の発達がアンバランスである
(例：難しい漢字は読めるがうまく会話はできない)

得意なことに関してはとても高い能力を持っている

感覚が独特である
(例：感覚過敏・鈍麻、情報の取捨選択ができない)

変化や違いに鋭く気づくことができる（過敏）、忍耐強い（鈍麻）

部分に意識が向き、全体を見ることが苦手
全体から部分を抽出することが苦手

一つのことに、抜群の集中力を発揮する → (焦点を当てるべき場所を明確化したり、全体を組織化したりすることで、全体若しくは細部に point を向けることができる)

体の使い方が不自然だったり独特だったりする

ゆっくり時間をかければできる

多動性（落ち着きがなく動いてしまう）
衝動性（結果を考えずに突然反応してしまう）

子どもたちの困りを
リストアップしてみましよう！

子どもたちの困りを
強みに変えてみましょう！

どんな産業が必要と
しているのでしょうか？

社長は天職？楽天社長の三木谷浩史氏(カミングアウト済)のADHDぽいエピソード



小学校時代の三木谷氏のADHDぽいエピソード

- 興味のある授業はちゃんと座っている
- 興味がない授業は勝手に出て行ってしまう
- しょっちゅう廊下に立たされていたので、学校でのあだ名は「立たされ坊主」
- 勉強は全然できず、40人以上いるクラスの中で下から2番目
- 私立中学に入学するも、2年の時に退学して公立に転校
- じっとしておらず常に動いている（多動症の気がする）
- 他人の話を聞いていない
- 自分の興味ある話しか喋らない
- 興味があることにだけは没頭しまくる
- しゃべっても話があちこち飛び、常人には理解できない

頭の構造が、他の人とちょっと違う。それだけのことでしょ。IT、ネット企業のアントレプレナーは、みんなそんな感じ。僕より、ぶっ飛んでますよ

「ADHDぽい？だから何？」と言わんばかり。むしろ「向いているんだからいいじゃん」というような言いぐさです。ADHDの人が起業家に向いているというのは、元マイクロソフトの社長であり現在は本の紹介サイトみたいなことをやっているHONZの成毛眞氏も言っています。

ADHDこそスタートアップベンチャーでは必要な人材だ

と。(<https://newspicks.com/news/1412211/> コメントより)

発達障害があっても成功する人たちの条件の一つは、自己肯定感の高さ

ADHDなど発達障害がある人が成功するポイントは、自己肯定感が高いことが欠かせません。そのために欠かせないのが、周囲からのサポートや理解です。その人の発達障害の特性を認めて、能力の凸凹を無理に直さない。尖ったところ、伸ばせる能力・才能をしっかりと伸ばしてあげる。そして、そこを褒めて伸ばす。さらに伸ばす。とことん伸ばす。

それが自己肯定感を低くせず、むしろ高める要因となっています。

発達障害がある人、またはその噂がある人がビジネスなどの世界で成功した例を調べてみると、みんな自己肯定感が高いのです。

自己肯定感が低いと引きこもったりして、成功以前にそもそも行動に移りませんからね。

発達障害であるとはカミングアウトしていないものの「アスペルガー症候群では」噂される「さかなクン」は、子供時代に親からのサポートを受け、魚への偏った興味を伸ばしまくりました。そして、その才能が花を開かせ、現在に至っています。

アインシュタインやエジソンも同様で、幼少期に学校などから見放されかたものの、親が熱心に支え、現代に語り継がれる偉業を達成しています。タレントの栗原類さんもテレビで活躍し親の支えに対しての感謝を語っています。

参考：[発達障害ぽい「さかなクン」の母の伝説。アスペルガーぽい子の子育て方法](#)

参考：[発達障害を告白した栗原類さんの話。お母さんも発達障害だった](#)

参考：[発明王エジソンのお母さんに学ぶ発達障害ぽい子の育て方](#)

Hint

追いつこうとするから
苦しむのでは・・・

Hint

障害があるから

自然に身につけた特性を活かせば

参入障壁を作れる！

Hint

当事者だから
参入障壁を作れる！

Hint

こだわりがあるから
参入障壁を作れる！

Hint

後に引かないから
(忘れられるから)
参入障壁を作れる！

Hint

いつも笑顔だから
参入障壁を作れる！

Hint

生きることには真剣だから
参入障壁を作れる！



ATDS

Assistive Technology Dissemination Society

NPO法人支援機器普及促進協会

<http://npo-atds.org>